

【別冊】各市町村の状況 - 南部町

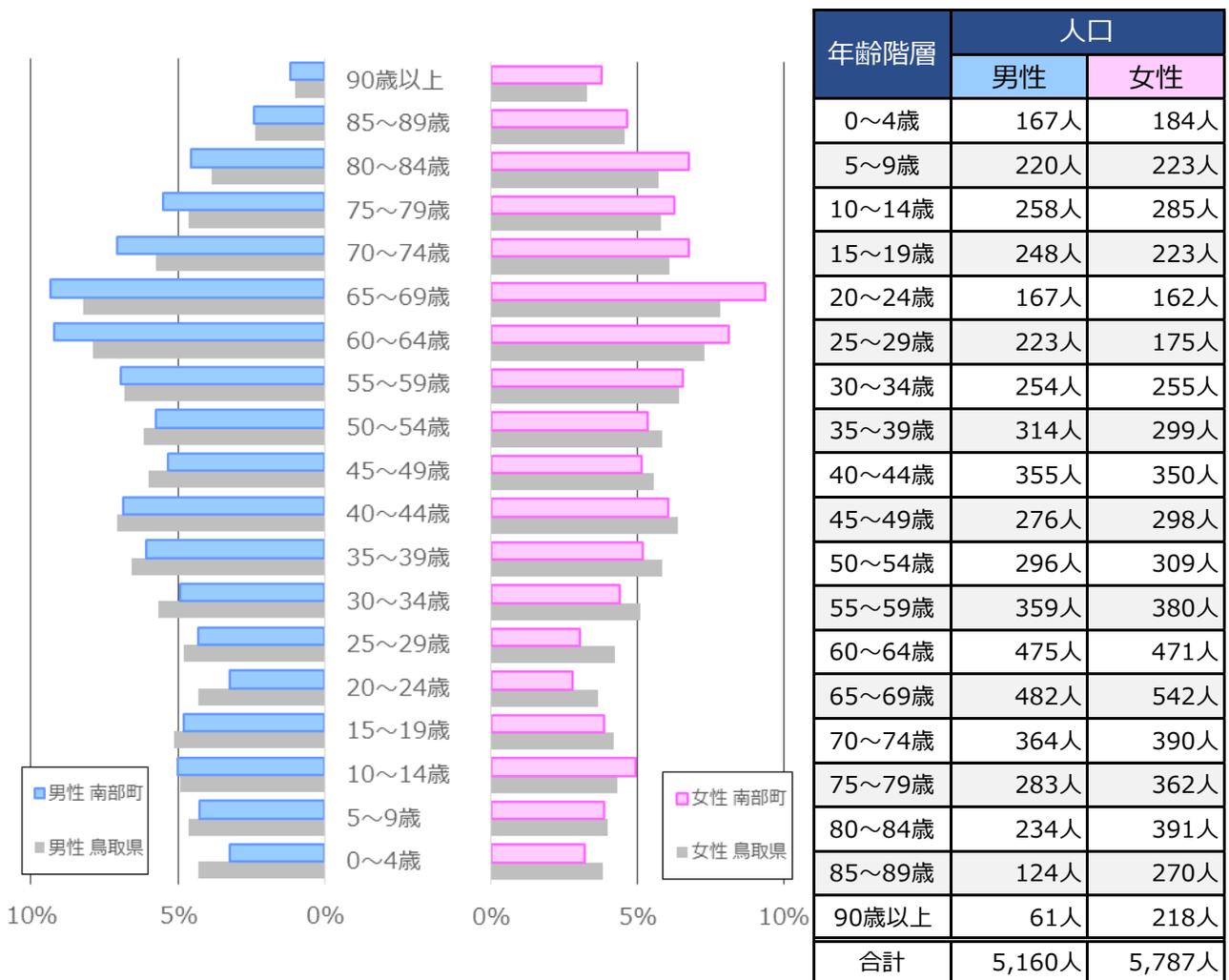
1. 概要

人口総数	10,947人	
高齢化率	34.0%	

	国保	後期
被保険者数	2,260人	2,105人
人口に占める被保険者数の割合	20.6%	19.2%
平均年齢	58.3歳	83.4歳

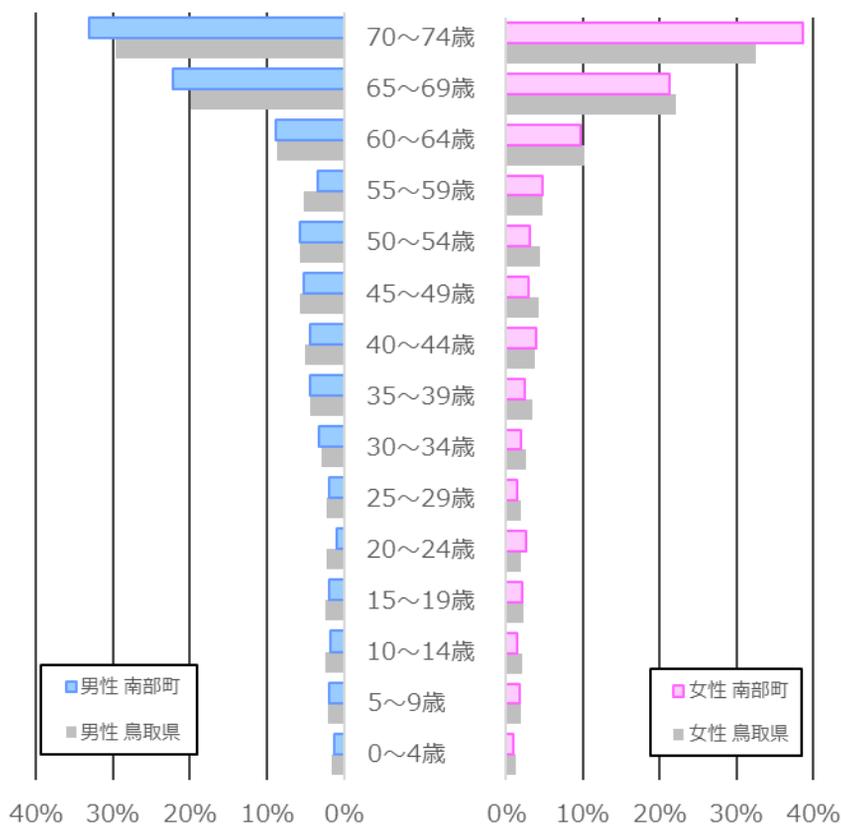
出典: KDB帳票No. 3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題 (令和3年度累計)

■ 人口ピラミッド (平成27年度)



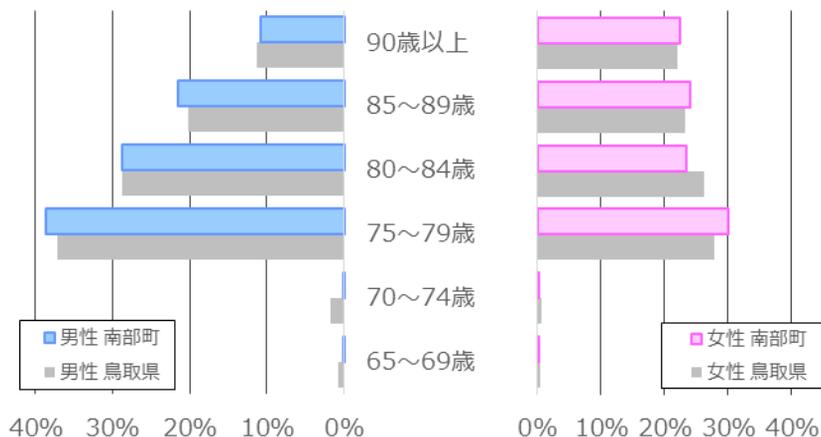
出典: KDB帳票No. 5 人口及び被保険者の状況 (令和3年度累計)

国保 国保被保険者数ピラミッド（令和3年度）



年齢階層	人口	
	男性	女性
0～4歳	15人	12人
5～9歳	22人	21人
10～14歳	20人	17人
15～19歳	21人	25人
20～24歳	11人	29人
25～29歳	21人	17人
30～34歳	36人	23人
35～39歳	49人	28人
40～44歳	50人	44人
45～49歳	60人	34人
50～54歳	64人	36人
55～59歳	38人	54人
60～64歳	101人	110人
65～69歳	251人	241人
70～74歳	374人	436人
合計	1,133人	1,127人

後期 後期被保険者数ピラミッド（令和3年度）

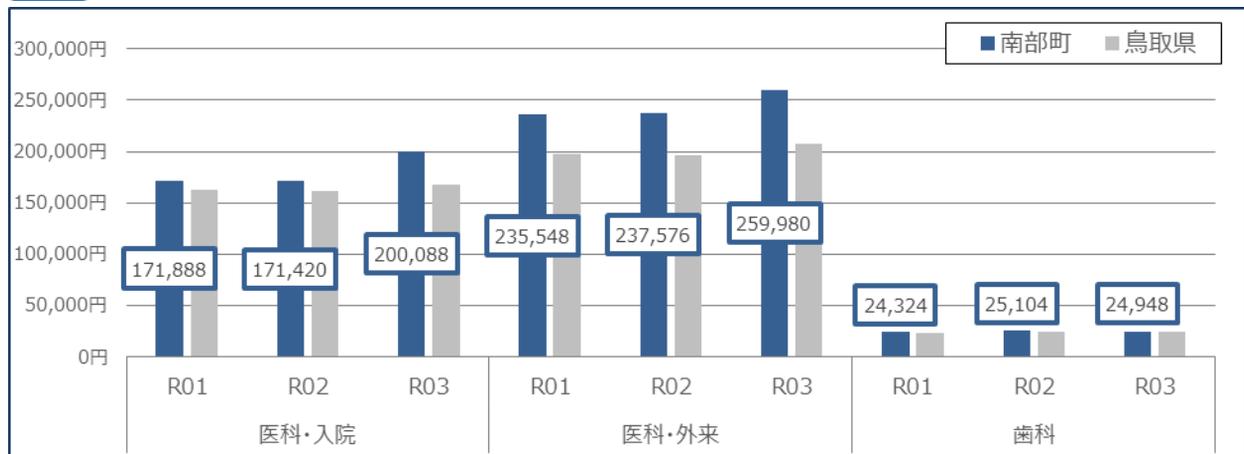


年齢階層	人口	
	男性	女性
65～69歳	1人	2人
70～74歳	1人	2人
75～79歳	308人	392人
80～84歳	230人	306人
85～89歳	171人	314人
90歳以上	86人	292人
合計	797人	1,308人

出典: KDB帳票No.5 人口及び被保険者の状況（令和3年度累計）

2. 医療費の状況

国保 被保険者 1 人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。

出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

国保 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費 (3年平均)

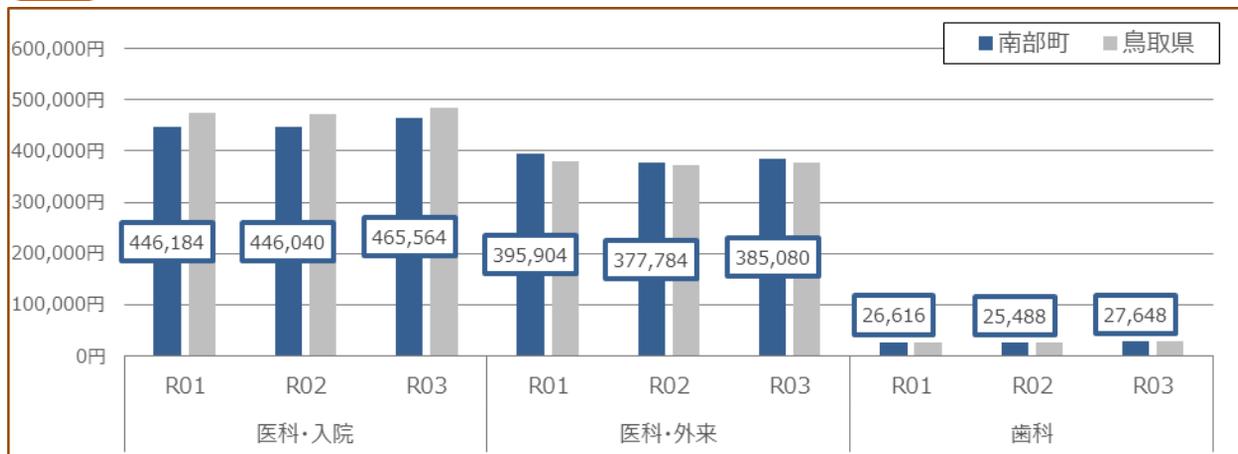
(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来+調剤			
		男性		女性		男性		女性	
		医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位
1	感染症及び寄生虫症	1,351	14	781	13	5,812	11	4,198	10
2	新生物<腫瘍>	63,856	1	29,089	1	59,764	1	40,087	2
3	血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	2,873	13	253	15	366	16	321	16
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	3,508	12	1,849	12	41,350	2	40,645	1
5	精神及び行動の障害	33,960	3	19,011	3	12,825	7	15,308	5
6	神経系の疾患	25,294	4	25,770	2	20,170	5	10,244	9
7	眼及び付属器の疾患	4,044	10	2,163	11	12,573	9	14,515	6
8	耳及び乳様突起の疾患	1,288	15	129	17	996	15	818	15
9	循環器系の疾患	38,539	2	10,096	6	36,743	3	33,582	3
10	呼吸器系の疾患	9,806	6	6,389	8	12,682	8	13,706	7
11	消化器系の疾患	12,888	5	4,808	9	14,835	6	11,756	8
12	皮膚及び皮下組織の疾患	723	16	593	14	5,619	12	3,693	12
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	9,276	7	13,494	4	8,036	10	21,679	4
14	尿路性器系の疾患	7,125	8	10,709	5	31,135	4	4,135	11
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	19	167	16	0	18	62	17
16	周産期に発生した病態	4	18	0	18	0	18	0	19
17	先天奇形、変形及び染色体異常	239	17	0	18	91	17	31	18
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	4,008	11	2,565	10	1,397	14	1,802	14
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	6,498	9	7,714	7	2,537	13	2,159	13
合計		225,279	-	135,580	-	266,930	-	218,741	-

※ 傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析 (大分類) (令和元年度~令和3年度)

後期 被保険者 1 人当たり年間医療費



※ 内科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。

出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

後期 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費 (3年平均)

(単位:円)

番号	疾病大分類	内科・入院				内科・外来+調剤			
		男性		女性		男性		女性	
		医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位
1	感染症及び寄生虫症	3,760	11	3,769	12	5,329	10	7,000	11
2	新生物<腫瘍>	84,099	2	38,958	4	79,750	2	18,559	8
3	血液及び血管系の疾患並びに免疫機構の障害	1,919	15	2,656	14	3,235	13	1,323	15
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	1,989	14	5,074	10	42,536	4	40,228	3
5	精神及び行動の障害	18,845	9	37,455	5	4,290	12	9,063	10
6	神経系の疾患	45,685	4	32,301	6	35,404	5	45,576	2
7	眼及び付属器の疾患	3,432	12	3,247	13	29,970	6	25,100	6
8	耳及び乳様突起の疾患	104	17	0	16	1,384	16	865	16
9	循環器系の疾患	121,928	1	104,292	1	97,119	1	73,123	1
10	呼吸器系の疾患	74,124	3	31,940	7	27,163	8	13,543	9
11	消化器系の疾患	34,061	6	17,739	8	28,331	7	23,723	7
12	皮膚及び皮下組織の疾患	3,022	13	1,650	15	5,092	11	3,893	13
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	34,523	5	63,029	2	19,792	9	36,837	4
14	尿路性器系の疾患	27,727	7	15,305	9	70,622	3	26,824	5
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	18	0	16	0	18	0	18
16	周産期に発生した病態	0	18	0	16	0	18	0	18
17	先天奇形、変形及び染色体異常	394	16	0	16	54	17	19	17
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見で他に分類されないもの	9,324	10	4,060	11	1,981	15	2,862	14
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	25,782	8	48,113	3	2,928	14	4,142	12
合計		490,717	-	409,587	-	454,982	-	332,680	-

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析 (大分類) (令和元年度~令和3年度)

国保 疾病中分類別被保険者1人当たり医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	27,073
2	その他の心疾患	9,603
3	その他の神経系の疾患	9,506
4	虚血性心疾患	8,578
5	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	8,476
6	悪性リンパ腫	8,454
7	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	8,310
8	てんかん	7,598
9	その他の循環器系の疾患	7,216
10	その他の精神及び行動の障害	7,197

■【男性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	28,819
2	腎不全	26,690
3	糖尿病	25,846
4	高血圧性疾患	17,250
5	その他の心疾患	13,047
6	脂質異常症	11,144
7	悪性リンパ腫	9,641
8	その他の眼及び付属器の疾患	9,193
9	その他の消化器系の疾患	8,764
10	その他の神経系の疾患	7,826

■【女性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	17,604
2	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	16,475
3	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	15,143
4	腎不全	7,610
5	その他の心疾患	6,827
6	その他の神経系の疾患	6,748
7	骨折	6,420
8	関節症	5,886
9	その他の呼吸器系の疾患	3,910
10	その他の消化器系の疾患	3,691

■【女性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	20,829
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	17,267
3	高血圧性疾患	15,784
4	その他の心疾患	15,309
5	脂質異常症	13,936
6	その他の眼及び付属器の疾患	9,229
7	乳房の悪性新生物<腫瘍>	9,046
8	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	8,799
9	炎症性多発性関節障害	8,727
10	喘息	7,791

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析（中分類）（令和元年度～令和3年度）

後期 疾病中分類別被保険者1人当たり医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	56,905
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	43,391
3	肺炎	32,787
4	脳梗塞	29,293
5	その他の呼吸器系の疾患	27,077
6	骨折	21,126
7	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	19,841
8	その他の消化器系の疾患	19,389
9	腎不全	17,979
10	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	13,831

■【男性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	60,546
2	その他の心疾患	54,198
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	46,067
4	高血圧性疾患	29,966
5	糖尿病	28,538
6	その他の眼及び付属器の疾患	24,635
7	その他の消化器系の疾患	19,874
8	アルツハイマー病	16,425
9	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	12,184
10	脂質異常症	11,961

■【女性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	42,966
2	骨折	42,843
3	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	32,312
4	脳梗塞	31,400
5	その他の呼吸器系の疾患	18,788
6	その他の悪性新生物<腫瘍>	15,748
7	アルツハイマー病	14,468
8	脳内出血	13,761
9	その他の消化器系の疾患	13,171
10	その他の精神及び行動の障害	11,978

■【女性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	38,692
2	アルツハイマー病	32,689
3	高血圧性疾患	25,959
4	糖尿病	20,324
5	その他の眼及び付属器の疾患	19,240
6	腎不全	18,281
7	骨の密度及び構造の障害	16,828
8	その他の消化器系の疾患	16,227
9	脂質異常症	16,066
10	その他の神経系の疾患	9,669

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析（中分類）（令和元年度～令和3年度）

国保 被保険者1人当たり高額レセプト疾病中分類別医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	25,518
2	その他の心疾患	8,920
3	悪性リンパ腫	8,454
4	その他の神経系の疾患	8,287
5	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	8,269
6	虚血性心疾患	7,993
7	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	7,947
8	てんかん	7,479
9	その他の循環器系の疾患	7,156
10	その他の精神及び行動の障害	7,082

■【男性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	25,167
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	21,827
3	悪性リンパ腫	9,212
4	結腸の悪性新生物<腫瘍>	4,139
5	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	3,900
6	パーキンソン病	3,721
7	その他の皮膚及び皮下組織の疾患	2,369
8	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	1,750
9	胃の悪性新生物<腫瘍>	1,555
10	その他の眼及び付属器の疾患	1,524

■【女性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	17,272
2	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	16,376
3	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	14,982
4	腎不全	7,525
5	その他の心疾患	6,715
6	その他の神経系の疾患	6,431
7	骨折	6,011
8	関節症	5,666
9	その他の呼吸器系の疾患	3,675
10	その他の理由による保健サービスの利用者	3,583

■【女性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	14,922
2	その他の心疾患	9,771
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	8,393
4	乳房の悪性新生物<腫瘍>	4,267
5	その他の内分泌、栄養及び代謝障害	3,360
6	炎症性多発性関節障害	2,605
7	白内障	1,436
8	その他の眼及び付属器の疾患	1,101
9	悪性リンパ腫	786
10	ウイルス性肝炎	229

※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和元年度～令和3年度）

後期 被保険者1人当たり高額レセプト疾病中分類別医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	51,199
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	41,031
3	肺炎	30,187
4	脳梗塞	27,143
5	その他の呼吸器系の疾患	25,887
6	骨折	20,026
7	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	18,220
8	その他の消化器系の疾患	17,423
9	腎不全	16,743
10	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	13,667

■【女性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	骨折	39,763
2	その他の心疾患	38,198
3	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	29,583
4	脳梗塞	28,906
5	その他の呼吸器系の疾患	17,829
6	その他の悪性新生物<腫瘍>	14,478
7	脳内出血	13,340
8	アルツハイマー病	13,004
9	その他の精神及び行動の障害	11,644
10	その他の消化器系の疾患	11,163

■【男性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	53,058
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	22,481
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	9,252
4	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	4,867
5	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	3,974
6	その他の眼及び付属器の疾患	3,361
7	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	2,991
8	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	2,214
9	パーキンソン病	1,502
10	白内障	1,378

■【女性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	14,159
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	4,687
3	白内障	1,900
4	ウイルス性肝炎	1,842
5	胃の悪性新生物<腫瘍>	1,267
6	その他の眼及び付属器の疾患	1,222
7	炎症性多発性関節障害	1,145
8	結腸の悪性新生物<腫瘍>	762
9	その他の悪性新生物<腫瘍>	584
10	慢性肝炎（アルコール性のものを除く）	397

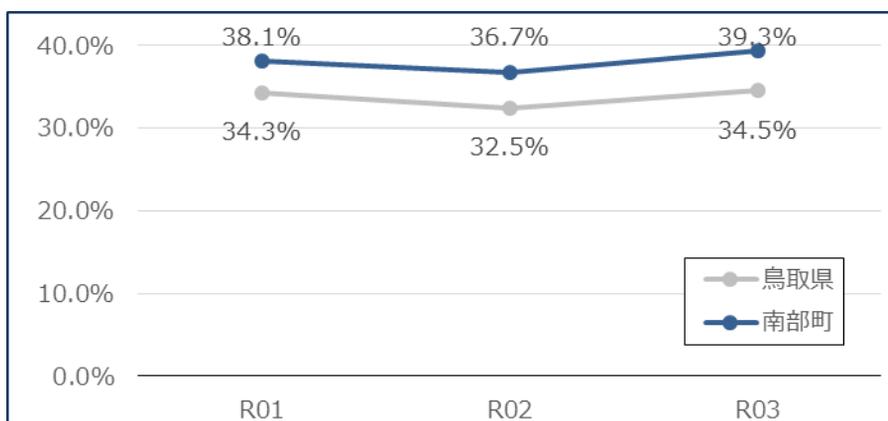
※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和元年度～令和3年度）

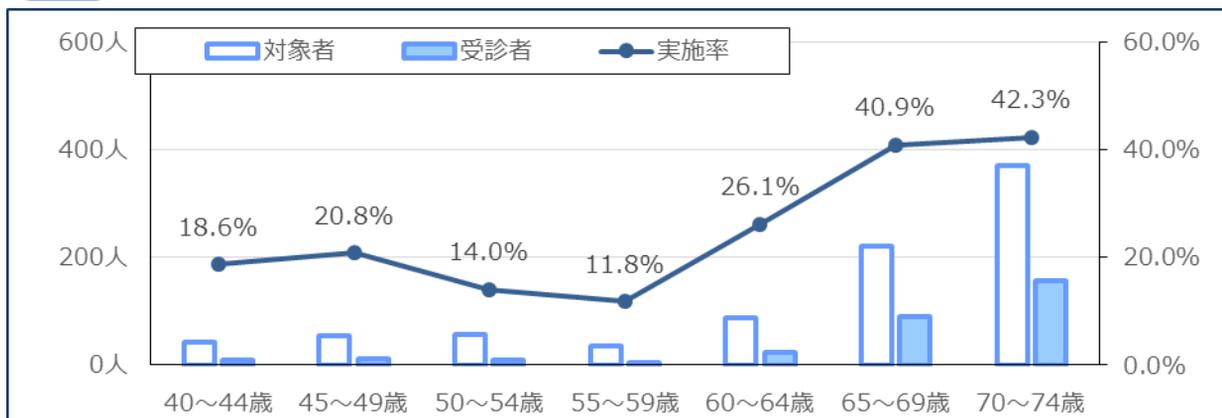
3. 健康診査の状況

国保 特定健康診査実施率

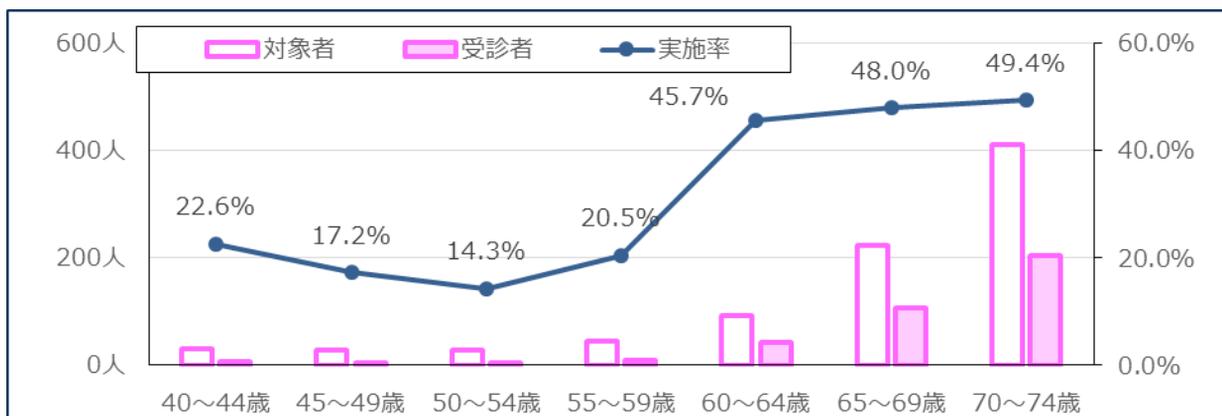
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
R01	1,821人	693人	38.1%	34.3%	38.0%
R02	1,787人	655人	36.7%	32.5%	33.7%
R03	1,722人	677人	39.3%	34.5%	—



国保 【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和3年度）



国保 【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和3年度）

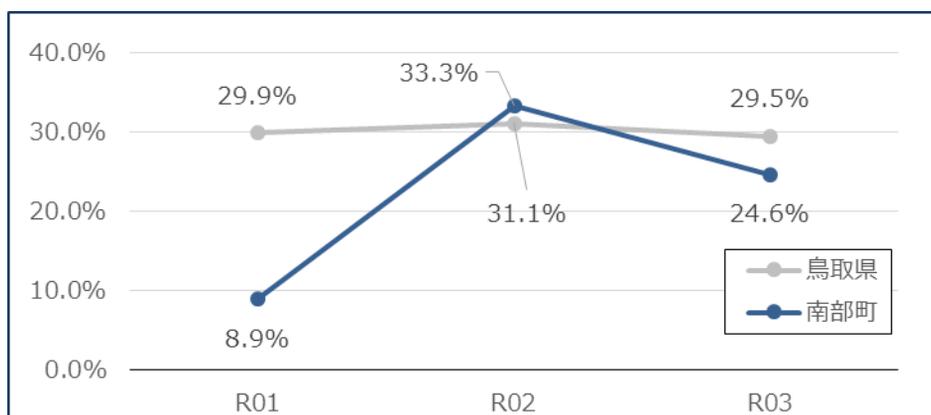


出典:特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）

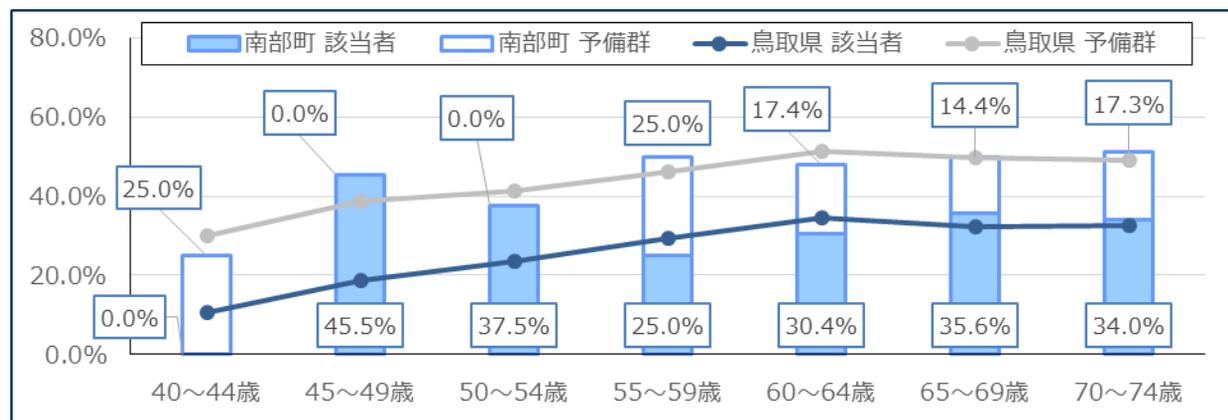
国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保 特定保健指導実施率

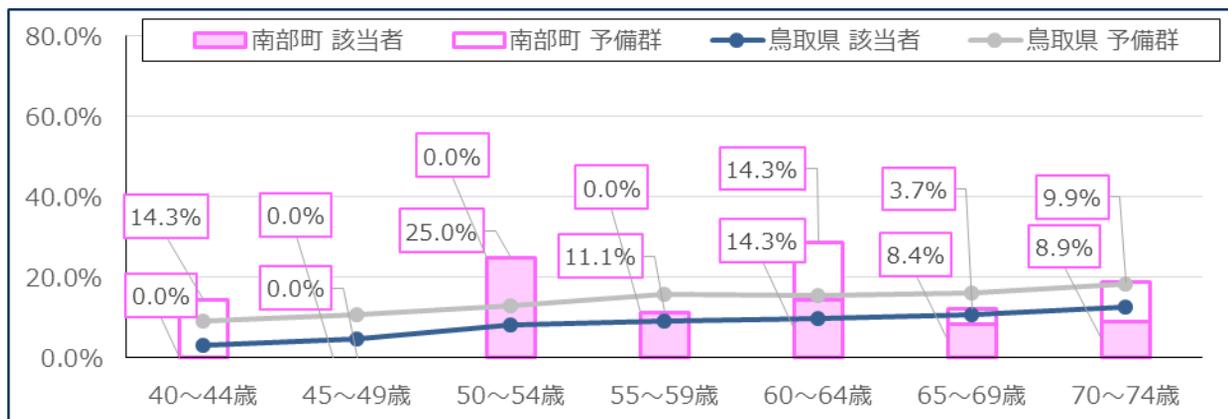
年度	対象者数			(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
R01	79人	7人	8.9%	29.9%	29.3%
R02	66人	22人	33.3%	31.1%	26.9%
R03	65人	16人	24.6%	29.5%	-



国保 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和3年度）



国保 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和3年度）



出典:特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保 特定健診の質問票回答状況（令和3年度）

特定健診の質問票		男性		女性	
		南部町	標準化比	南部町	標準化比
服薬	高血圧症	50.3%	109.8	36.6%	104.7
	糖尿病	14.0%	107.1	9.0%	135.0
	脂質異常症	29.7%	114.6	39.0%	113.1
既往歴	脳卒中	3.7%	73.8	2.4%	98.4
	心臓病	9.8%	107.4	6.4%	*155.2
	慢性腎臓病・腎不全	1.0%	88.0	0.5%	86.5
	貧血	2.0%	*40.3	10.2%	75.2
喫煙	喫煙	15.0%	*73.1	3.4%	72.6
体重変化	20歳時体重から10kg以上増加	40.7%	92.5	26.7%	99.4
運動	1回30分以上の運動習慣なし	60.6%	109.8	63.9%	106.9
	1日1時間以上運動なし	45.1%	94.4	47.6%	100.8
	歩行速度遅い	54.9%	112.0	56.4%	113.5
食習慣	食べる速度が速い	30.6%	104.2	28.6%	*122.4
	食べる速度が普通	62.0%	99.1	63.4%	91.7
	食べる速度が遅い	7.4%	92.0	8.0%	106.2
	週3回以上就寝前夕食	18.9%	100.0	7.3%	75.6
	週3回以上朝食を抜く	7.7%	77.1	5.1%	84.9
飲酒	毎日飲酒	46.5%	107.4	12.6%	117.7
	時々飲酒	19.5%	87.4	20.3%	98.4
	飲まない	34.0%	98.9	67.1%	97.7
	1日飲酒量（1合未満）	37.2%	*77.5	73.5%	86.8
	1日飲酒量（1～2合）	37.7%	109.9	20.5%	*166.8
	1日飲酒量（2～3合）	19.3%	135.7	5.3%	211.3
	1日飲酒量（3合以上）	5.8%	166.4	0.8%	126.1
睡眠	睡眠不足	21.6%	102.9	22.8%	91.4
行動変容	改善意欲なし	38.7%	119.7	27.0%	106.2
	改善意欲あり	27.9%	108.3	27.8%	97.6
	改善意欲ありかつ始めている	10.4%	86.1	12.7%	84.2
	取り組み済み6ヶ月未満	7.4%	94.5	8.9%	93.4
	取り組み済み6ヶ月以上	15.5%	*70.7	23.7%	109.9
保健指導	保健指導利用しない	73.0%	114.2	67.6%	111.9
口腔機能	咀嚼_何でも	73.0%	95.8	79.9%	100.3
	咀嚼_かみにくい	26.7%	118.0	19.0%	95.8
	咀嚼_ほとんどかめない	0.3%	28.1	1.1%	213.4
食習慣	3食以外間食_毎日	10.4%	76.4	32.1%	*123.2
	3食以外間食_時々	59.9%	105.9	56.1%	95.0
	3食以外間食_ほとんど摂取しない	29.6%	99.6	11.8%	79.1

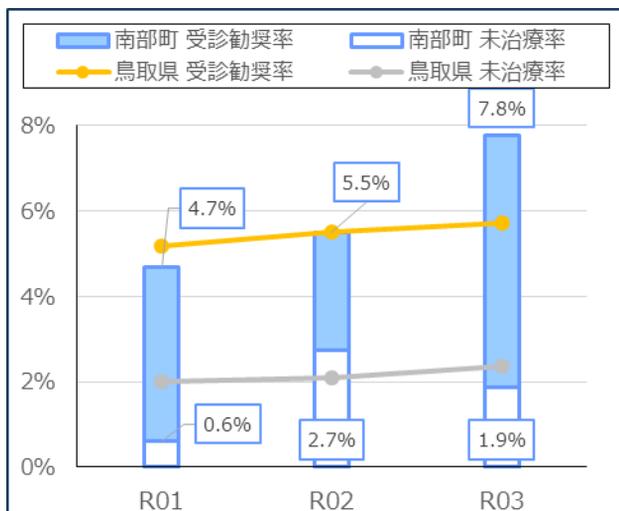
※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比（間接法）を表示している。

※「*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

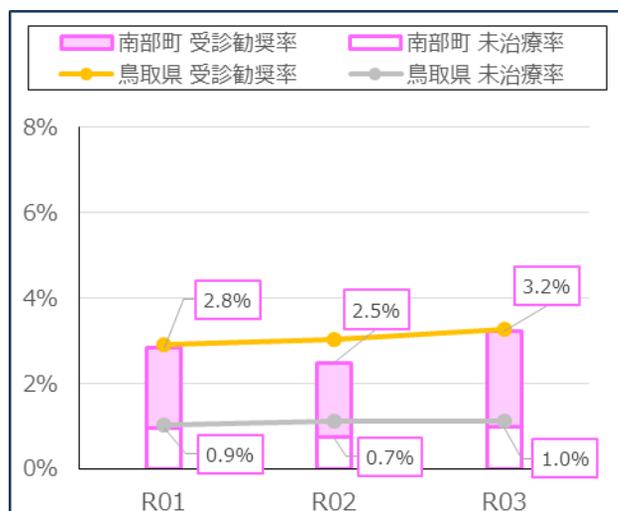
出典：KDB帳票No.6 質問票調査の状況（令和3年度）

国保 特定健診異常値受診勧奨者および未治療者の割合

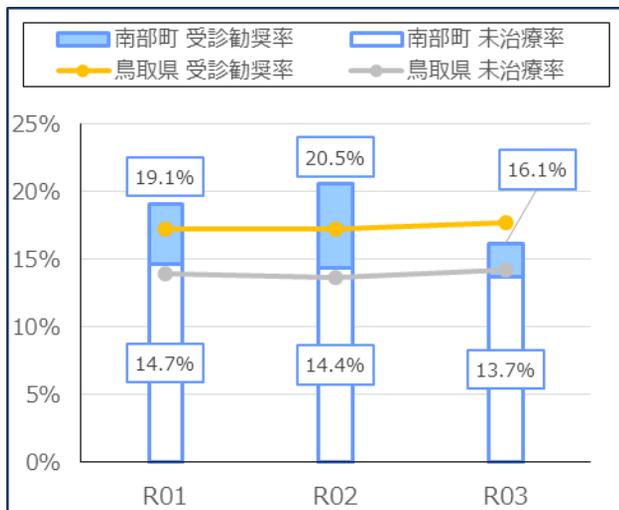
■【男性】（血糖）



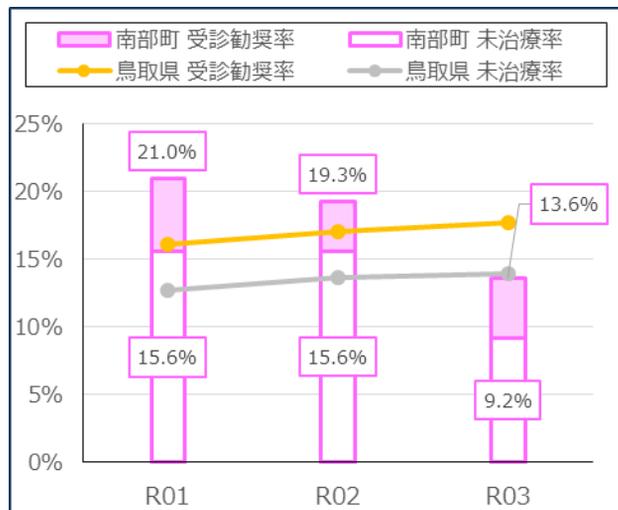
■【女性】（血糖）



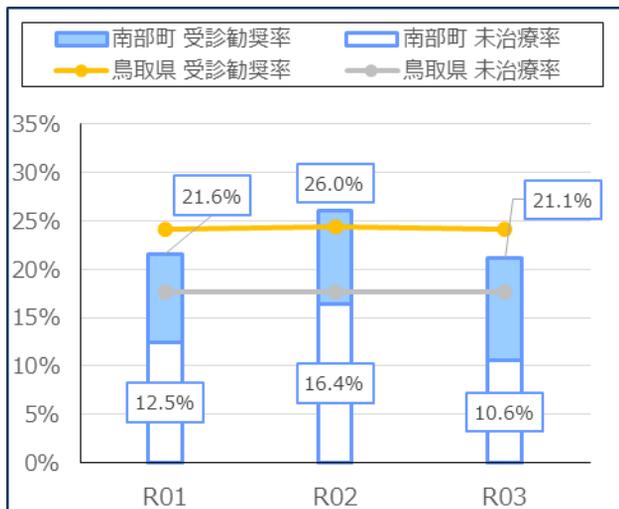
■【男性】（血圧）



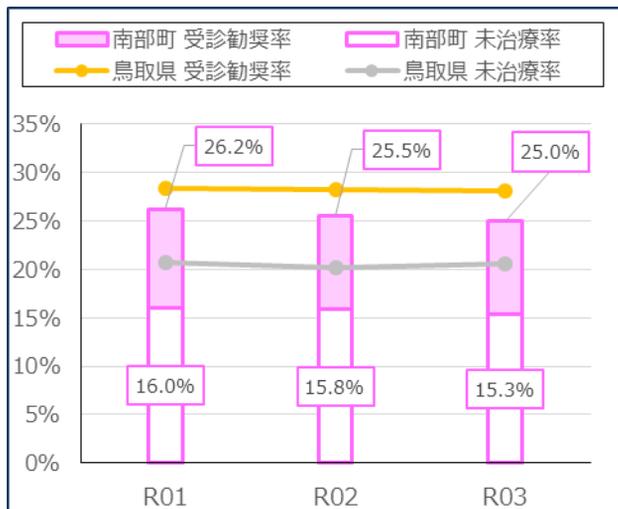
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



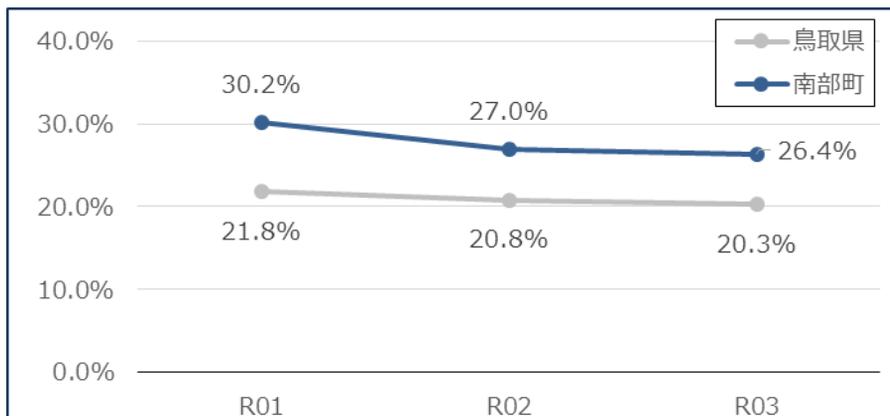
■【女性】（脂質）



※異常値受診勧奨者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定であり、質問票から服薬がない者、また、そのうち未治療の者
出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

後期 後期高齢者医療健康診査実施率（令和3年度）

年度	対象者数	受診者数	(参考)	
			実施率	県実施率
R01	2,031人	613人	30.2%	21.8%
R02	2,048人	552人	27.0%	20.8%
R03	2,105人	555人	26.4%	20.3%



出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ（各年度累計）

後期 後期高齢者の質問票回答状況（令和3年度）

後期高齢者の質問票		男性		女性	
		南部町	標準化比	南部町	標準化比
健康状態	よい	28.3%	103.4	16.0%	69.4
	まあよい	14.2%	76.6	15.4%	94.0
	ふつう	50.8%	112.9	57.4%	113.8
	あまりよくない	6.7%	83.7	10.5%	117.5
	よくない	0.0%	0.0	0.6%	58.6
心の健康状態	満足	60.8%	119.6	46.3%	101.2
	やや満足	35.8%	87.8	45.7%	101.7
	やや不満	3.3%	46.0	6.8%	82.9
	不満	0.0%	0.0	1.2%	108.1
食習慣	1日3食きちんと食べる	94.1%	99.4	95.1%	99.9
口腔機能	半年前に比べて固いものが食べにくい	15.8%	*60.9	27.8%	97.7
	お茶や汁物等でむせる	17.5%	90.7	15.4%	73.4
体重変化	6ヵ月で2～3kg以上の体重減少	12.5%	109.5	7.4%	65.4
運動転倒	以前に比べて歩く速度が遅い	46.7%	82.5	61.1%	103.1
	この1年間に転んだ	14.2%	90.6	28.6%	*154.9
	ウォーキング等の運動を週に1回以上	54.2%	81.5	50.6%	83.3
認知機能	同じことを聞くなどの物忘れあり	10.0%	63.8	13.6%	88.5
	今日の日付がわからない時あり	25.4%	107.6	24.7%	101.7
喫煙	吸っている	4.2%	48.4	0.6%	29.0
	吸っていない	42.5%	78.5	98.1%	103.9
	やめた	53.3%	*143.3	1.2%	36.2
社会参加	週に1回以上は外出	99.2%	109.9	93.2%	103.7
	家族や友人と付き合いがある	99.2%	107.5	98.1%	102.8
ソーシャルサポート	身近に相談できる人がいる	96.7%	102.9	98.1%	102.5

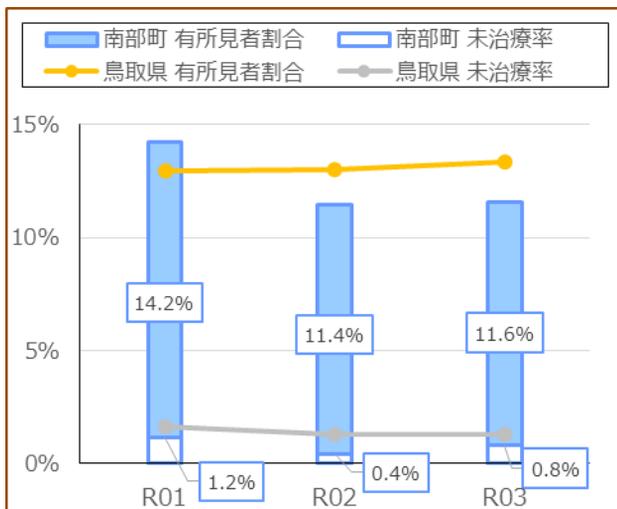
※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比（間接法）を表示している。

※「*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

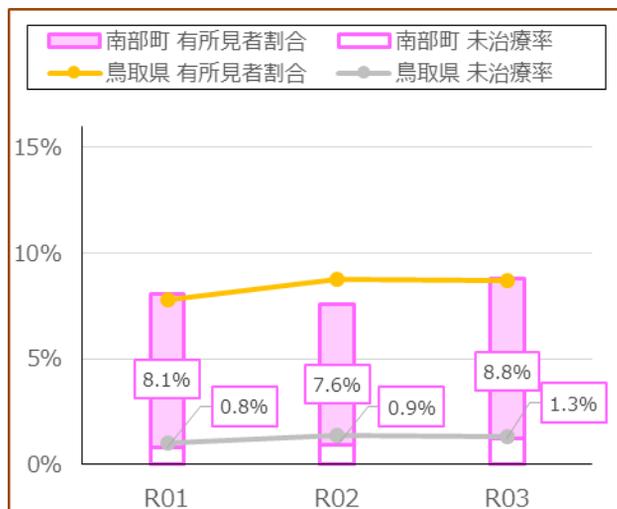
出典:KDB帳票No.6 質問票調査の状況（令和3年度）

後期 健診有所見者および未治療者の割合

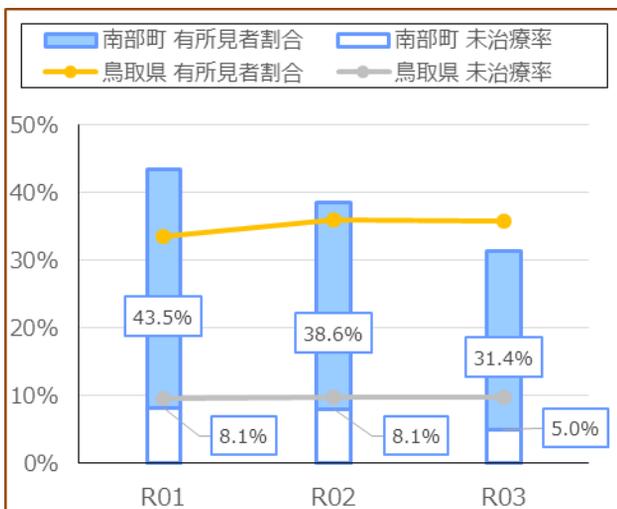
■【男性】（血糖）



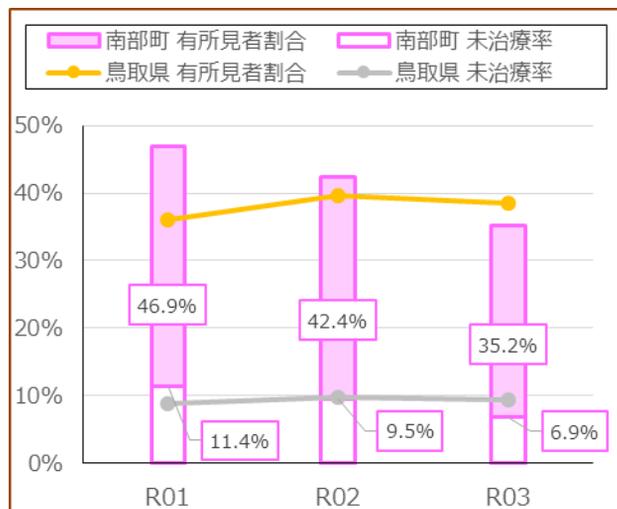
■【女性】（血糖）



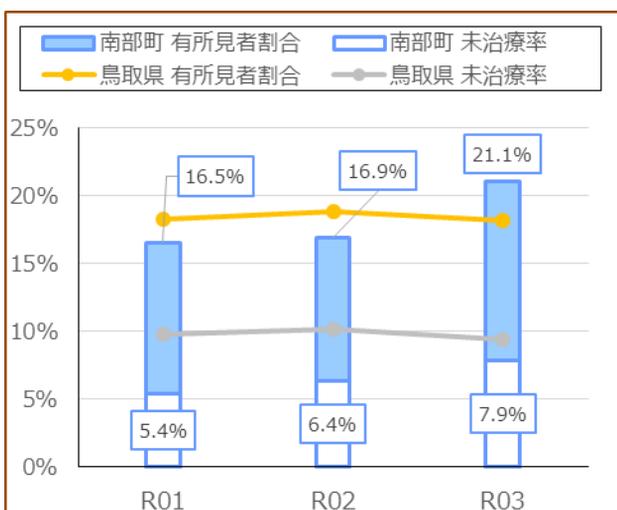
■【男性】（血圧）



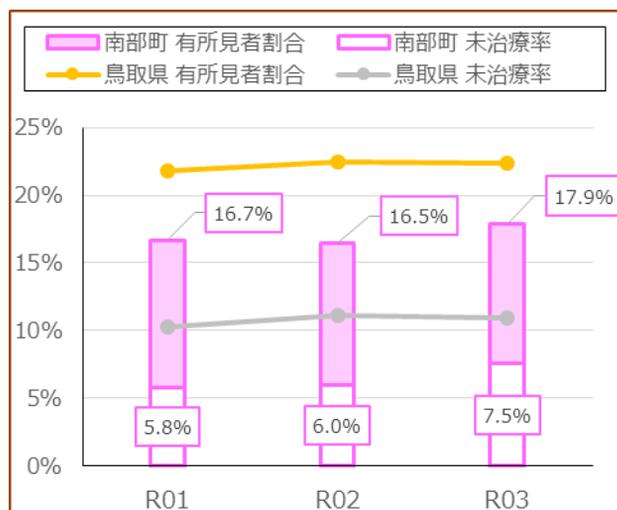
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



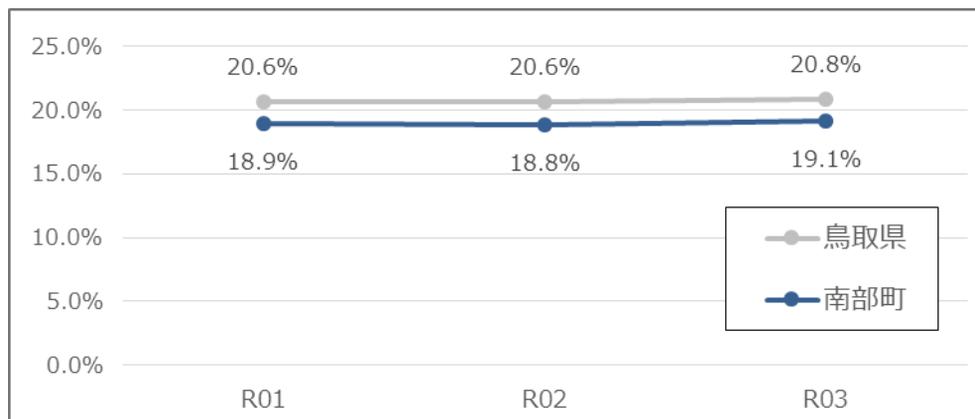
■【女性】（脂質）



※有所見者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定である者、また、そのうち未治療の者
 出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

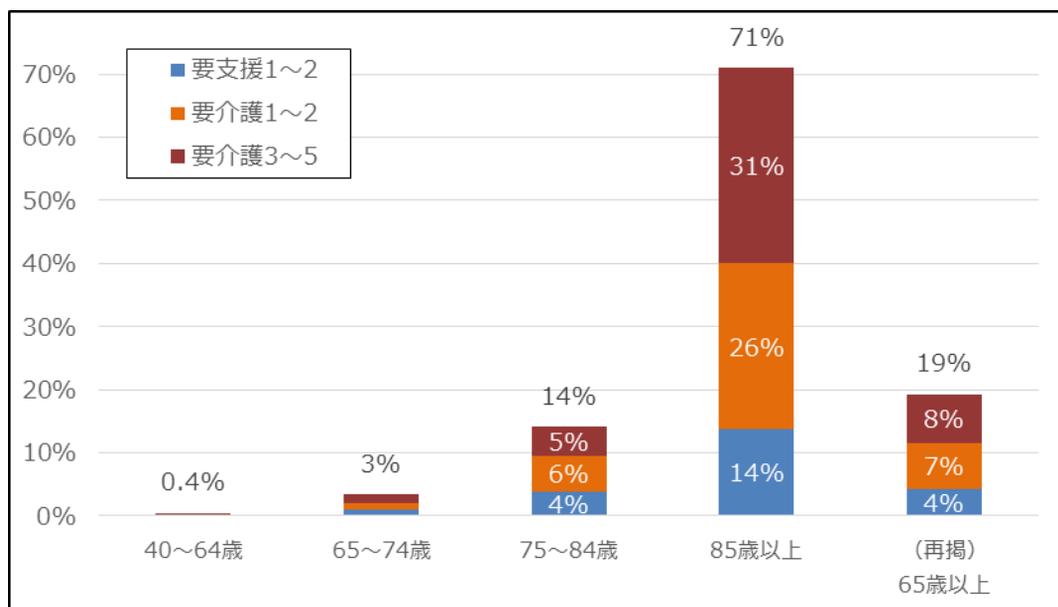
4. 介護の状況

■ 要介護認定率（年次推移）



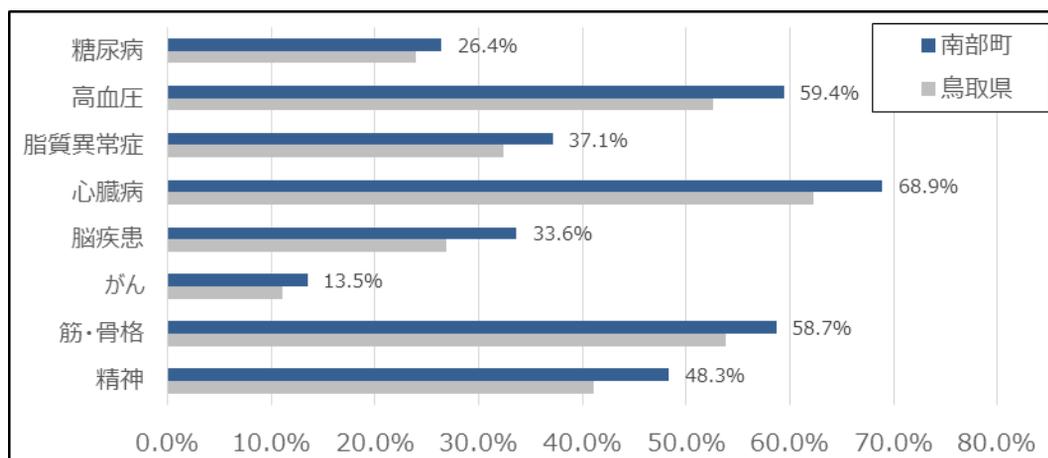
出典:KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 (各年度累計)

■ 要介護認定率（年次推移）



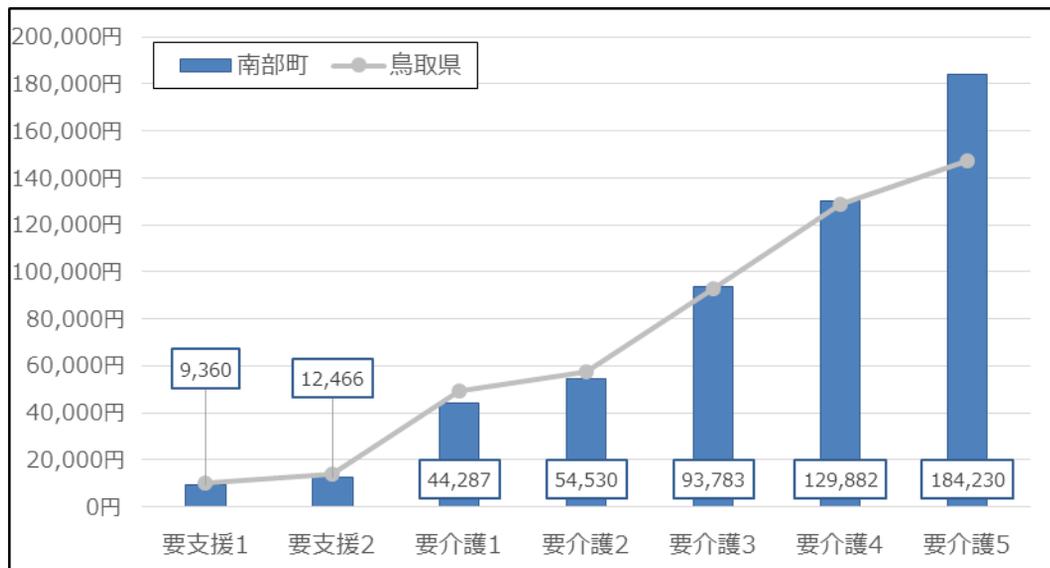
出典:KDB帳票No.47 要介護（支援）者認定状況(令和3年度)

■ 要支援・要介護認定者の有病状況（令和3年度）



出典:KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(令和3年度)

■ 要介護度別 1 件当たり介護給付費（令和 3 年度）



出典:KDB帳票No. 1 地域の全体像の把握 各年度(令和3年度)

5. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・国保において、男女ともに内分泌の外来医療費が県平均より高いが、後期では男女ともに低い。 ・国保、後期において、男女ともに循環器の外来医療費が県平均より高い。(県P21-22、町P3-4) ・国保において、男女ともに糖尿病、高血圧性疾患、脂質異常症の外来医療費が県平均より高い。(県P23、町P5)
健康診査の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・国保、後期における健康診査実施率はいずれも県平均より高く、新規受診者割合は上位に入る。(県P48-50、53-55) ・国保、後期ともに肥満者の割合が県内でも上位に入り、やせ、65歳以上の低栄養傾向者の割合は県平均より少ない。(県P57-58)
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・要介護度別1件当たりの介護給付費は、要介護5で県平均より高い。(町P16) ・新規要介護認定者において、認知症の有病率が県内で3番目に高い。(県P70) ・新規要介護認定者において、下肢の骨折の有病率が県内で最も低い。(県P68)
健康スコアリングから見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> ・国保の血圧、血糖、脂質リスクが県平均より高く、過度な飲酒習慣の人が多いため、栄養バランスを考慮し食事習慣に重点をおいた生活習慣病対策の推進が必要だと考える。(県P73-74、P78) ・後期健診の質問票から、“ウォーキング等の運動を週に1回以上”身に付いている人の割合は国と比較して少なく、特に女性においては“この1年間で転倒”した人の割合が国と比較して高いため、運動習慣を身に付ける取組みを進めることが重要だと考える。(町P13)